

平成26年度
アイラブつくばまちづくりキャンペーン
活動事例集



つくば市

アイラブつくばまちづくりキャンペーン 目次

(1) 少子高齢化対策に関する事業

Kosodateはぐはぐ	P1
TSUKUBA福祉機器展実行委員会	P2
ウェルネスCOZYゴルフアカデミー	P3

(2) 環境保全及び地球温暖化対策に関する事業

該当事業なし


(3) 安心・安全なまちづくりに関する事業



一ノ矢八坂神社菊愛好会	P4
研究学園グリーンネックレス グリーンの会	P5
特定非営利活動法人 スマイル・ステーション	P6
つくば・まちかど音楽市場ネットワーク	P7
北条まちづくり振興会	P8
花畑自警団	P9
テレジンを語る会いばらき	P10


(4) 日本一の教育都市への取り組みに関する事業



☆一番星	P11
つくばハワイアン協会	P12
特定非営利活動法人 華の幹	P13
婦人囲碁教室	P14
つくばの一年を楽しむ会	P15
漢字を楽しむ会 遊	P16
誓いのモザイクアート実行委員会	P17


補助事業一覧	P18
--------	-----


団体名	Kosodateはぐはぐ
事業名	「ホームスタートつくば」ビジター養成講座
寄附活用分野	少子高齢化対策に関する事業
総事業費	203,749円
補助金額	150,000円
担当課	こども課
団体の活動	研修を受けた地域の子育て経験者が訪問する「家庭訪問型子育て支援ボランティア」。ホームビジターが週に一度2時間程度、定期的に約2～3ヶ月間訪問し、友人のように寄り添いながら「傾聴」・「協働」等の活動並びにボランティアの育成講座を実施しています。
事業の概要	家庭訪問型子育て支援ボランティアを実施するボランティアを養成するため、「家庭とは何か、親とは何か」「子どもの理解」「傾聴の意義と方法」「ホームビジターの実務」「地域子育て支援の実際と連携」「家庭の中で行う傾聴と協働の実際」「問題や悩みのある家庭への理解」などの講座を開催しました。
事業の成果	説明会 平成26年10月2日(木) つくばサイエンスインフォメーションセンター 実施期間 平成26年11月6日から12月18日 毎週木曜日8日間のべ32時間 実施場所 子育て支援センター 参加数 9名(うち2名、全課程は受講できず) 他問い合わせ多数
今後の目標	ビジター数より訪問希望者が多いため、ニーズにあったマッチングに苦慮しているため、より多くの人に関心を持ち、受講していただけるように、ホームスタートの広報活動に取り組んでいきます。
採択・実践のコメント	・子育ての不安に関して、孤立しがちな親子への訪問を行い、相談を受ける「家庭訪問型子育て支援ボランティア」を育成をすることで、多方面の支援を目指した活動を評価します。 ・今後は、広報活動に力を入れることで、希望者のニーズにあったマッチングに期待します。
活動状況写真	


団体名	TSUKUBA福祉機器展実行委員会
事業名	第2回チャレくるダンスライブ
寄附活用分野	少子高齢化対策に関する事業
総事業費	213,340円
補助金額	50,000円
担当課	障害福祉課
団体の活動	2013年に発足した障害者スポーツ体験プロジェクト「チャレくる！（チャレンジ車いす）」の運営団体です。 毎年秋に開催される「TSUKUBA福祉機器展」において、ストリートダンスと車いすダンスの融合イベント「チャレくるダンスライブ」を実施しています。
事業の概要	障害を持つ子供たちに車いすダンス体験を通じて「何かにチャレンジすることの大切さ」を伝え、社会参加を促し、障害の有無にかかわらず、地域の子供たちに障害者スポーツ・車いすダンスの存在を広める企画・運営を行いました。そして車いすダンスの振興により、障害者・健常者のふれあいの場をつくり、地域社会における障害者に対する理解を深める活動を実施しました。
事業の成果	開催日 平成26年11月22日（土） 実施場所 つくばカピオホール 参加者数 350名
今後の目標	チャレくるダンスライブは本年度で2回目の開催となりますが、回数を重ねるごとに、より進化し障害の有無を超えて地域の全ての方々に楽しんでいただけるイベントにしていきたいと思っております。
採択・実践のコメント	・車いすダンスの普及を通してチャレンジする大切さを伝え、障害者の社会参加促進や地域社会における理解促進を図った取組を評価します。 ・今後も、多くの参加を得ながら事業を継続することにより、社会参加への意欲を高める活動を期待します。
活動状況写真	 


団体名	一般社団法人 ウェルネスCOZYゴルフアカデミー
事業名	体力測定 & マラソンクリニック
寄附活用分野	少子高齢化対策に関する事業
総事業費	61,288円
補助金額	30,000円
担当課	スポーツ振興課
団体の活動	平成26年に設立し、世界で戦えるアスリートゴルファーを育成します。技術・メンタル・フィジカルとすべての要素をバランスよく鍛え、強固な精神を兼ね備えたゴルファーの育成に力を入れています。心身ともに成長過程にある中学から高校にかけての6年間にトータル的に指導しています。
事業の概要	年齢問わず運動促進を目的に、次の事業を実施しました。 1 体力測定の開催 場所 研究学園駅前公園 時間 9:30～12:00 内容 体力測定 2 スポーツ教室の開催 場所 谷田部総合体育館 柔剣道場 時間 14:00～15:00 内容 子供たちに向けてのスポーツ教室
事業の成果	1 体力測定の開催 実施日 平成27年2月7日(土) 対象者 つくば健康マラソン参加者 参加者 大人60名 子供50名 2 スポーツ教室 実施日 平成27年2月15日(日) 対象者 小学校1年生から3年生 参加者 小学生2名
今後の目標	たくさんの方が体力測定を受けて下さり、自身の体の状況を知り、フィードバック表を見ながら「もっと運動しないといけない」と話しているのが印象的でした。スポーツ教室では、2名の参加者でしたが、パフォーマンスを向上させたいという意思がとても伝わりました。今後は、より多くの小学生がスポーツを続けたいと思えるようにスポーツ教室を開催していきたいと考えています。
採択・実践のコメント	・自らの体力を知るにより運動に関する意識付けを促す結果となった取組を評価します。 ・今後は、事業を計画的に開催することにより、多くの参加者を得る活動を期待します。
活動状況写真	



団体名	一ノ矢八坂神社菊愛好会
事業名	第6回 一ノ矢八坂神社菊花奉獻展示会
寄附活用分野	安心・安全なまちづくりに関する事業
総事業費	128,000円
補助金額	50,000円
担当課	国際・文化課
団体の活動	新旧住民が一丸となって、平安時代の創建になる神社を守り、失われつつある郷土の文化や地域の伝統を守るため、大菊3本立てを受け継ぎ、菊作りを通じて地域のコミュニティを育て、次世代に継承していくために、一ノ矢八坂神社で菊花展を開催しています。
事業の概要	一ノ矢八坂神社を会場として、菊花展会の実施及び実施期間中にはイベントを開催しました。
事業の成果	実施期間 平成26年10月27日(月)から11月16日(日) 実施場所 一ノ矢八坂神社境内 来場者数 平日50~100名, 休日・祝日100~150名
今後の目標	研究学園都市つくばにあって、歴史の重みを感じる一ノ矢八坂神社で、地域の伝統文化の一つである菊花展を幾世代にも渡って受け継いでいける礎を住民と作っていきます。
採択・実践のコメント	・歴史的建造物を活用しながら、薄れつつある地域伝統文化を継承するだけでなく、知識・技術の向上を、協賛金を募るなどの工夫をしながら実施したこと及び市内の学校から、菊花を貸して頂きたいという急な依頼にも対応していただいたことを評価します。 ・今後は、より積極的に事業周知を行い、より多くの市民が地域の伝統文化に触れる機会を設けることを期待します。
活動状況写真	 



団体名	研究学園グリーンネックレス グリーンの会
事業名	アイラブ タウン
寄附活用分野	安心・安全なまちづくりに関する事業
総事業費	164,545円
補助金額	150,000円
担当課	道路課
団体の活動	研究学園駅を中心に在住する住民のコミュニティづくりを目的に、地域周辺の自然豊かな環境と調和したまちづくり活動を通じてコミュニティの輪を広げる活動を実施しています。
事業の概要	グリーンの会が中心となり地域住民の参加を募り、研究学園駅周辺の樹木マスへの草花の植付け、維持管理を通じて、地域住民の新たなコミュニティづくりを行いました。 4月から6月 春と夏の花の植付け 10月から11月 秋と冬の花の植付け 年間を通じての草取り、水やり
事業の成果	4月当初の会員数が6名から大人17名、子供2名になりました。 年間を通じて研究学園駅前周辺の花植えを実施しました。特に、秋の植え替え時には花苗968株、球根230個の植付けを実施しました。 既存住民から活動を評価され、作業用トラックの借出し、花苗の提供、堆肥作成場所の提供、イルミネーションへの参加要請等がありました。
今後の目標	研究学園駅周辺の花いっぱい運動の継続による会員の拡大及び新旧住民の垣根を越えた交流等によるコミュニティの拡大を図っていきます。
採択・実践のコメント	・地域住民自らが、花の植付け・維持管理を行いながら環境美化を目指した活動だけでなく、コミュニティづくりの輪を広げる活動を評価します。 ・今後も、新たな住民の参加者を増やしなが、継続的に取り組まれることを期待します。
活動状況写真	


団体名	特定非営利活動法人 スマイル・ステーション
事業名	楽楽大学『TSUKUBAを語ろう 2014』プロジェクト
寄附活用分野	安心・安全なまちづくりに関する事業
総事業費	482,412円
補助金額	150,000円
担当課	市民活動課
団体の活動	当法人は人と人、人と街、街と街をつなぎ笑顔あふれるヒューマン都市をつくり、成熟した市民社会の実現を目指して設立しました。 この目的を果たすための手段として以下の活動を実施しています。 ①笑顔市 ②楽楽大学 ③つくば市市民活動センター指定管理者
事業の概要	つくば市民にとって関心のあるテーマ、即ち、つくば市が成り立ってきた古代からのTSUKUBAの歴史、教育問題、福祉問題、産業振興など9つのテーマで市民の方々と話し合いを実施しました。今年度の特徴として現場見学を増やしました。
事業の成果	実施期間 平成26年6月21日から平成27年1月24日(全9回) 参加者数 延べ397名 24名の講師の方に御協力いただき、参加者にも多様な話を聞いてもらいました。 新たに「楽楽大学」の運営に係わった人数5名
今後の目標	「TSUKUBAを語ろう」というテーマで3年にわたり行ってきました。ジャンルごとの市民ニーズもわかってきたので、今後はジャンルごとに掘り下げた議論ができるような場づくりを考えています。また、補助金なしでも継続できる「楽楽大学」を目指していきたいと考えています。
採択・実践のコメント	・つくばに関連のある事項について語り合い、公益的な内容について話し合うための人材を発掘し、つくばのまちづくりを学び・考えていく取組を評価します。 ・今後も様々な分野について開催し、多くの方々が参加し、まちづくりを考える輪を広げて事業を継続していくことを期待します。
活動状況写真	


団体名	つくば・まちかど音楽市場ネットワーク
事業名	「つくば・まちかど音楽市場」設立満10周年記念イベント
寄附活用分野	安心・安全なまちづくりに関する事業
総事業費	141,278円
補助金額	100,000円
担当課	国際・文化課
団体の活動	音楽文化でまちづくりを実践しているボランティアネットワークです。本年度で活動10年目になるノウハウを駆使して地域コミュニティの活性化及び地域商店街の活性化に取組、地域から音楽文化の発信を目指して活動しています。
事業の概要	活動開始から丸10年の総決算と11年以降の活動の第一歩として「市民主体の音楽祭、音楽文化を考える」シンポジウムを開催し、関係者によるシンポジウムとパネルディスカッションを行いました。パネラーとして小美玉市職員、仙台定禅寺ジャズフェスティバル実行委員長、東北大学大学院経済学教授、(株)ヤマハ、つくば市副市長、プロの演奏家が参加しました。
事業の成果	実施日 平成26年10月3日(金)14:00～16:30 実施場所 つくばサイエンスインフォメーションセンター 「市民主体の音楽祭、音楽文化を考える」シンポジウム 参加者 合計50名(市民10名 行政・財団関係者40名)
今後の目標	このシンポジウムの参加パネラーと、今後深い交流をしながら、勉強した結果をつくば市の市民音楽祭に効果的にいかして未来につなげたいと思います。
採択・実践のコメント	・地域の活性化を目指して、継続的に実施したことの振り返りや、今後に向けたシンポジウムを実施し効果的な事業展開について取り組まれたことを評価します。 ・今後は、より積極的に事業周知を行うとともに、地域住民と協力し、ボランティア組織の強化を図り、地域の活性化を目指した活動に期待します。
活動状況写真	


団体名	北条街づくり振興会
事業名	つくば市竜巻災害復興支援チャリティコンサート 宮清大蔵コンサート2014
寄附活用分野	安心・安全なまちづくりに関する事業
総事業費	497,367円
補助金額	150,000円
担当課	産業振興課
団体の活動	今あるもの(地域資源)を活用して、「音楽と芸術でまちづくり」をテーマに活動し、平成20年10月、北条商店街にある築160年の穀物蔵を筑波大学の安藤教授と学生、地元住民の協働によりコンサートホール「宮清大蔵」に改修しました。同年11月に「こけら落としコンサート」を開催し、その後も毎年クラシック・ジャズ・邦楽・落語・演劇を開催しています。
事業の概要	平成24年5月6日に発生した竜巻により甚大な被害を受けた北条商店街の復興を支援するため、発足時にも公演いただいたベルリンフィルメンバーの方々の協力のもと、まちづくり活性化と文化振興を目的に開催しました。
事業の成果	実施日 平成26年10月25日(土) 竜巻災害復興支援コンサート／一流の芸術に触れることができ、来場された多くの被災住民の方々から「復興への希望を頂いた」との言葉を頂くことができました。また、地元住民、筑波大学生、大学院生の協力を得ることができ、復興へ向けての協働意識を認識することができました。 チャリティ募金活動／御来場のお客様から多大なる善意を頂き、北条竜巻被害の復興資金として活用できました。募金額(21,540円)
今後の目標	今回の事業に対して、地元住民の方々の協力支援を頂くことができました。これからも地道な活動を積み重ねていくことにより、地域の賑わいと住民同士の交流の場の創出に寄与するため、企画実施していく予定です。
採択・実践のコメント	・竜巻災害支援に対して、地域の歴史資源を活用し、世界的な音楽家を招いて、地域住民と協力し合いながら癒しの場の提供、まちづくりの活性化と文化振興の創出を目的として開催したことを高く評価します。 ・今後も更に事業を発展させるとともに、継続してまちづくりと文化振興に寄与する活動等を行うことを期待します。
活動状況写真	



団体名	花畑自警団
事業名	花畑地区の防犯見廻り・声かけ運動
寄附活用分野	安心・安全なまちづくりに関する事業
総事業費	52,123円
補助金額	50,000円
担当課	危機管理課
団体の活動	警察等の防犯関係機関(者)と相互連携を取りながら、住民の防犯意識の高揚を図り、自主的防犯活動を推進することで、犯罪のない平和な明るいまちづくりを目指すとともに、少年非行防止と青少年の健全育成を図ることを目指しています。
事業の概要	<ul style="list-style-type: none"> ・毎週末の地域内パトロールと小中学校の登下校時の立哨活動をしました。 ・犬の散歩者に「防犯パトロール」入りの腕章やリードをつけてもらえるよう協力要請しました。 ・花畑プール周辺での注意喚起(7~8月)を行いました。 ・つくば北警察署と合同で地域安全・防犯キャンペーンの実施しました。
事業の成果	<ul style="list-style-type: none"> ・毎週末の地域内パトロール 68回 ・筑穂交番管内の犯罪発生率前年度対比10%減(18件減少) ・つくば北警察署と合同で地域安全・防犯キャンペーンをカスミ大穂店で4回開催
今後の目標	継続して誰もが安心して生活でき、住み良いまちづくりに協力するとともに、今後はパトロールの最中にゴミ拾いを行うことで、地域の美化と環境保全も積極的に行おうと考えています。さらに、今年度は不十分であった、一人暮らしのお年寄りに対する見守り活動も進めていきます。
採択・実践のコメント	<ul style="list-style-type: none"> ・地域の防犯、安全維持活動を警察等の防犯関係者と連携を図りながら地域住民自らが行ったことを評価します。 ・今後も、地域の安全・安心に関する地域づくりに一人でも多くの地域住民が参加する活動に発展されることを期待します。
活動状況写真	 



団体名	テレジンを語る会 いばらき
事業名	パレスチナの子どもたちの今
寄附活用分野	安心・安全なまちづくりに関する事業
総事業費	201,846円
補助金額	50,000円
担当課	市民活動課
団体の活動	第二次世界大戦中、チェコのテレジン強制収容所に残された子供たちの絵や詩をもとに、人として尊厳を守り生きる希望を与えた大人たちの活動を学び、命と平和を語り継ぐ活動を行うことを目的に、2010年8月に結成されました。
事業の概要	環境・平和・人権をテーマに世界各地で活躍し、8月中旬にパレスチナから帰国したフリージャーナリストの志葉玲さんの現地ガザの様子を写真・映像を交え報告会を実施するとともに写真や絵画のパネル展示も開催しました。 パネル展を実施することにより、平和と人権について理解を深め、未来と子供の命を守るためにはどうしたらよいかの今後を考える機会となりました。
事業の成果	実施期間 平成26年12月17日(水)から21日(日) 中央公園内市民ギャラリー 入場者数314名 パネル展「パレスチナ・ガザ写真展」・「パレスチナの子供絵画」 平成26年12月20日(土) 13:30～16:00 中央公園内市民ギャラリー 参加者77名 志葉玲さんのお話 報告会「パレスチナの現状と支援活動」
今後の目標	戦火に怯える子供たちを守りたい、世界の平和を願い自分で何か出来ることはないかという思いから、スタッフとして参加された方も増えて、ささやかでも根を張った活動の輪が広がったと思います。これからも地元つくばから世界に目を向け、歴史と現実をみつめながら、平和のための学習と活動を続けていきたいと思えます。
採択・実践のコメント	・過去における悲惨な出来事だけでなく、現在も戦火に怯えながら日々生活している世界の子供たちの状況を通じて、平和・人権を考える機会としたことを評価します。 ・今後も、様々な機会を活用しながら、平和・人権の大切さを一人でも多くの人が見直す機会を設けるための事業を継続することを期待します。
活動状況写真	 


団体名	☆一番星
事業名	☆一番星うた物語りVol.5「カヴァレリア・ルスティカーナ」
寄附活用分野	日本一の教育都市への取り組みに関する事業
総事業費	1,585,000円
補助金額	50,000円
担当課	国際・文化課
団体の活動	オペラ観劇経験者にとどまらず、未経験者の皆様にもオペラの魅力を伝え、より成熟した文化の街の実現を目指し、2010年に設立しました。毎春つくばカピオホールにおいてオリジナルなオペラ公演を開催しています。
事業の概要	気軽に本格的なオペラを見ていただけるよう約1時間に再構成し、日本語の字幕を取り入れることにより、原作の魅力を最大限に味わっていただける舞台作りを取組ました。
事業の成果	実施日 平成26年6月28日(土) 開演 15:00～ 実施場所 つくばカピオホール つくば市に住む多彩な人々がホールに集い、盛況に終了することができました。感動した等の御意見を多数頂戴し、オペラを愉しんで頂く場を提供できました。 入場者数 330名
今後の目標	今後も参加して良かったと思っただけのオペラ公演を継続して実施するとともに、更にレベルアップした舞台づくりに取り組んでいきます。
採択・実践のコメント	・時間の短縮や字幕を入れるなどの、初めての方でも分かりやすくオペラの魅力を伝える工夫を行いながら実施したことを評価します。 ・今後も、オペラ公演を通じて、芸術文化あふれるまちづくりを目指して事業を継続されることを期待します。
活動状況写真	


団体名	つくばハワイアン協会
事業名	つくばハワイアン&フラフェスティバル2014
寄附活用分野	日本一の教育都市への取り組みに関する事業
総事業費	266,342円
補助金額	50,000円
担当課	国際・文化課
団体の活動	つくばハワイアン協会は、平成19年に設立し、ハワイ音楽とフラを中心としたハワイアン文化をつくばにおいて普及・発展させるため、つくば市民文化祭をはじめ、各種イベントへの出演や介護施設等への慰問など幅広い活動をしています。
事業の概要	実施日 平成26年10月5日(日) 開演 12:30～ 実施場所 市民ホールくきざき 実施内容 この事業は、全体を4つのステージに分け、軽快なハワイアン音楽にのせ、1ハラウ(団体)毎に、それぞれの持ち味を生かしたステージを9ハラウ(団体)が披露しました。
事業の成果	多くの人が入場し、ハワイアン音楽とフラを楽しむことにより、ハワイアン文化への共感が得られたものと確信しています。 また今回も、つくば市竜巻被害復興支援チャリティーの募金を併せて実施し、多くの人々の支持を得ることができました。 入場者数 約1,000人 義援金 10万円
今後の目標	この事業を毎年継続して実施することにより、多くの方にハワイアン音楽とフラを知ってもらい、つくばをフラのメッカにしていきたいと考えています。そして、地域の皆様に支援される公益性の高い活動にも積極的に取り組んでいきます。
採択・実践のコメント	・ハワイ文化の普及に向けた活動及び参加者が楽しむだけでなく、昨年に引き続き、竜巻被害支援を目指した活動につなげたことを評価します。 ・今後も、つくば市におけるハワイアン文化の普及だけでなく、社会貢献活動への取組も継続されることを期待します。
活動状況写真	

団体名	特定非営利活動法人 華の幹
事業名	古民家で、能を謡い、舞い、聞いて、観て、伝統文化を伝える
寄附活用分野	日本一の教育都市への取り組みに関する事業
総事業費	401,188円
補助金額	100,000円
担当課	国際・文化課
団体の活動	広く一般市民に対して、つくば市小田地区の古民家の保存と再生、活用に関する事業を行うとともに、筑波山麓の豊かな自然環境・歴史的遺産・農産物などの地域資源を活用し、観光振興や地域の高齢者の交流を図り、古民家の街並みを含めた地域資源を次世代に継承することを目的とした活動を行っています。
事業の概要	昨年、無形文化財技能保持者による「能に親しむ会」を上演したところ、市民から高い評価を得るとともに、子供たちにも見るだけでなく、能を謡い舞う体験をさせたいという要望が寄せられました。 そこで、古民家において能の体験講座を実施することにより日本の伝統文化をハード面及びソフト面の両方とも体験いただくために実施しました。
事業の成果	実施場所 華の幹(つくば市小田) 能楽体験教室開催 全6回 15名参加(小学生から70代) 能楽体験教室発表会 平成26年9月21日(日) 開演 15:00～ 能に親しむ会 平成26年9月21日(日) 開演 18:00～ 観覧者合計 420名(小学生から90代)
今後の目標	これからも、特定非営利活動法人華の幹が、古民家を活用し、日本の伝統文化に親しみ、古民家にも親しめるような活動をしていきます。
採択・実践のコメント	・地域資源である古民家を活用し、歴史文化の紹介だけでなく、子供たちに能の稽古を通じて次世代に継承していく取組を行った活動を評価します。 ・今後も古民家を保全すると同時に、様々なイベントを開催し多くの方々に古民家及び伝統文化普及を図る活動を期待します。
活動状況写真	 

団体名	婦人囲碁教室
事業名	女性と子供のための囲碁まつり
寄附活用分野	日本一の教育都市への取り組みに関する事業
総事業費	73,380円
補助金額	50,000円
担当課	生涯学習課
団体の活動	婦人囲碁教室は、平成15年に設立され、谷田部交流センターにおいて、毎週木曜日、囲碁の対局と検討する会を開催しています。つくば市内の小学校・児童館・幼稚園等で囲碁が取り入れられたのに伴い、母親への普及や女性にも門戸を広げることを目的として活動をしています。
事業の概要	「女性と子供のための囲碁まつり」 実施日 平成26年7月5日(土) 10:00～15:00 実施場所 二の宮交流センター 音楽室 実施内容 囲碁を趣味とする女性、これから囲碁を始めたい女性、未就学児から中学生とその母親を対象とした囲碁対局・囲碁の指導をしました。
事業の成果	地域の皆様の参加・協力を得ることで、初心者の親子にも普及することができました。文化的に心を満たし、教養を深めることができました。 参加者 29名
今後の目標	「参加して良かった」と思える地域ぐるみの囲碁活動を今後も継続していきます。囲碁により集中力・忍耐力を養い、内面を磨き、人生を豊かにすることで、つくば市から優秀な人材を輩出できるよう努力していきます。
採択・実践のコメント	・浴衣を着ていくと参加料が100円引きになるなど参加意欲ばかりでなく、彩りの演出等の工夫を凝らしながら実施したことを評価します。 ・今後も、参加者増加につなげられるような様々な工夫を凝らし、事業を継続されることを期待します。
活動状況写真	 

団体名	つくばの一年を楽しむ会
事業名	つくばの一年を楽しむプロジェクト
寄附活用分野	日本一の教育都市への取り組みに関する事業
総事業費	136,700円
補助金額	100,000円
担当課	国際・文化課
団体の活動	市民活動課で運営しているSNS「市民活動のひろば」をきっかけに市民活動団体が連携してできた団体です。新しいつくば市民の方には発見を、既存の住民の方には懐かしさと再発見を、子供たちには故郷として地域を大事に思う心を育て、また外国から来た方には日本の伝統文化について紹介するために年間を通じて、四季それぞれの調理体験と季節にまつわる室礼の催しを行っています。
事業の概要	夏 七夕飾り&流しそうめん 秋 月見団子&筑波山御座替わり 冬 冬至かぼちゃとなぜこんにやく&ミニ門松 春 初午にはすみつかれ&おひな様には甘酒 以上をテーマに伝統行事等を楽しみました。
事業の成果	実施日時 平成26年8月10日(日), 10月12日(日), 12月20日(土), 平成27年2月21日(土) 実施場所 さくら民家園 参加者 夏, 大人26名子ども31名スタッフ12名 秋, 大人14名子ども16名スタッフ14名 冬, 大人10名子ども11名スタッフ9名 春, 大人12名子ども10名スタッフ10名
今後の目標	季節を感じるということでは、毎年新しいものに取り組むよりも、同じような内容で、参加する人たちの輪を広げていきたいと思えます。
採択・実践のコメント	・つくば市において昔から行われてきた季節ごとの伝統文化・行事を、古民家を活用し楽しみながら学び、次世代につながる活動を市民活動団体が連携して実施したことを評価します。 ・今後も、市民活動団体が持っている専門性や地域力を活用することにより、多世代間の交流や国際交流につながるような活動への広がりを期待します。
活動状況写真	 

団体名	漢字を楽しむ会 遊
事業名	つくば漢字探検隊2014&漢字あそび
寄附活用分野	日本一の教育都市への取り組みに関する事業
総事業費	326,618円
補助金額	150,000円
担当課	生涯学習課
団体の活動	つくば市内で、漢字を学んでいるサークル「漢字を楽しむ会 遊」は、平成23年に設立し、大人から子供まで楽しめる漢字の学習会を企画しています。活動を開始してから4年目に入り、漢字の世界の奥深さ・面白さを味わっています。
事業の概要	1 つくば漢字探検隊2014 ①「医療と健康に関する漢字の秘密を探れ！」 日時 平成26年7月26日(土) 9:30~11:30 場所 筑波メディカルセンター病院 ②「つくばの歴史と昔の暮らしに関する漢字の秘密を探れ！」 日時 平成26年12月20日(土) 9:30~11:30 場所 つくば市谷田部郷土資料館 2 漢字あそびの会 場所 春日交流センター 漢字の楽しい教材や書籍で遊びながら楽しく学ぶ、という目的で1年を通じてほぼ毎月実施しました。
事業の成果	つくば漢字探検隊は、合計87名の親子に参加していただきました。 また、漢字あそびの会では、通算14回で延べ204名が参加してくれました。いろいろなお話・クイズ・カルタやトランプ・パズルのほか、漢字をテーマにした工作などの遊びを楽しむことができました。
今後の目標	つくば漢字探検隊の新しいテーマを開拓しながら、以前好評だった会場で再実施する予定です。 また、「漢字あそびの会」は1年を通じて「自然からできた漢字」「道具からできた漢字」「建物で見つける漢字」など、様々なテーマに沿って行う予定です。
採択・実践のコメント	・事業開始時期を早めながら、実施場所・回数を増やし、参加者数の増加を図るための工夫を凝らしながら事業実施されたことを評価します。 ・今後も市内の様々な施設を活用しながら漢字の楽しさを普及する活動を期待します。
活動状況写真	

団体名	誓いのモザイクアート実行委員会
事業名	繋がれ！誓いのモザイクアート
寄附活用分野	日本一の教育都市への取り組みに関する事業
総事業費	2,700,000円
補助金額	100,000円
担当課	教育総務課
団体の活動	つくば市で活動している「誓いのモザイクアート実行委員会」です。平成24年に設立し、ギネスワールドレコーズ世界一を目指して活動を行っています。実行委員会のメンバーは22名で、つくば市内在学中の小中学生をメインとし、一つの目標に向かってつながることの大切さや、目標を達成する喜びを感じてもらうために活動しています。
事業の概要	実施日 平成26年10月26日(日)10:00～16:00 実施場所 イーアスつくば 指紋を押して、縦3m×横10mの紙につくばの街を描く巨大なモザイクアートに挑戦し、ギネスワールドレコーズに認定されました。
事業の成果	当日参加人数 326名(市内小中学生・市民) この事業でギネスワールドレコーズ世界一のタイトルを取ることができました。また、多くの小中学生や市民の方々に参加していただき、つながりや挑戦することの大切さを学んでいただけました。
今後の目標	制作した巨大モザイクアートを展示してくれる公共施設を探し、当日、参加できなかった方々や、つくば市を訪れる方々につくばの良さを広報していきたいと考えています。
採択・実践のコメント	・参加者全員が取り組むことで一体感を育むだけでなく、協力し合うことで世界記録に挑戦し達成することの充実感を味わうことができる事業を行ったことを評価します。 ・今回作成したモザイクアートを多くの市民に見ていただき、人のつながりが、一つの大きな目標を達成させることを伝えるために活動することを期待します。
活動状況写真	

補助事業一覧

ページ	団 体 名	寄附活用分野	
	事 業 名	補 助 額	担 当 課
1	Kosodateはぐはぐ	少子高齢化対策に関する事業	
	「ホームスタートつくば」ビジター養成講座	150,000円	こども課
2	TSUKUBA福祉機器展実行委員会	少子高齢化対策に関する事業	
	第2回チャレくるダンスライブ	50,000円	障害福祉課
3	ウェルネスCOZYゴルフアカデミー	少子高齢化対策に関する事業	
	体力測定&マラソングリニック	30,000円	スポーツ振興課
4	一ノ矢八坂神社菊愛好会	安心・安全なまちづくりに関する事業	
	第6回 一ノ矢八坂神社菊花奉獻展示会	50,000円	国際・文化課
5	研究学園グリーンネックレス グリーンの会	安心・安全なまちづくりに関する事業	
	アイラブ タウン	150,000円	道路課
6	特定非営利活動法人 スマイル・ステーション	安心・安全なまちづくりに関する事業	
	楽楽大学『TSUKUBAを語ろう 2014』プロジェクト	150,000円	市民活動課
7	つくば・まちかど音楽市場ネットワーク	安心・安全なまちづくりに関する事業	
	「つくば・まちかど音楽市場」創立満10周年記念イベント	100,000円	国際・文化課
8	北条まちづくり振興会	安心・安全なまちづくりに関する事業	
	つくば市竜巻災害復興支援チャリティコンサート 宮清大蔵コンサート2014	150,000円	産業振興課
9	花畑自警団	安心・安全なまちづくりに関する事業	
	花畑地区の防犯見廻り・声かけ運動	50,000円	危機管理課
10	テレジンを語る会いばらき	安心・安全なまちづくりに関する事業	
	パレスチナの子どもたちの今	50,000円	市民活動課
11	☆一番星	日本一の教育都市への取り組みに関する事業	
	☆一番星うた物語りVol.5「ガヴァレリア・ルスティカーナ」	50,000円	国際・文化課
12	つくばハイアン協会	日本一の教育都市への取り組みに関する事業	
	つくばハイアン&フラフェスティバル2014	50,000円	国際・文化課
13	特定非営利活動法人 華の幹	日本一の教育都市への取り組みに関する事業	
	古民家で、能を謡い、舞い、聞いて、観て、伝統文化を伝える	100,000円	国際・文化課
14	婦人囲碁教室	日本一の教育都市への取り組みに関する事業	
	女性と子供のための囲碁まつり	50,000円	生涯学習課
15	つくばの一年を楽しむ会	日本一の教育都市への取り組みに関する事業	
	つくばの一年を楽しむプロジェクト	100,000円	国際・文化課
16	漢字を楽しむ会 遊	日本一の教育都市への取り組みに関する事業	
	つくば漢字探検隊2014&漢字遊び	150,000円	生涯学習課
17	誓いのモザイクアート実行委員会	日本一の教育都市への取り組みに関する事業	
	繋がれ！誓いのモザイクアート	100,000円	教育総務課